大河内小学校の教育

- 1 学校の教育目標
 - 思いやりの心をもち、ふるさとを大切にする、 かしこくたくましい大河内っ子の育成
- 2 学校のミッション

「わたしを見てください」と自信を もって笑顔でいえる大河内小の子ども

3 学校経営ビジョン

椎葉村の子どもたちに身に付けさせたい力

- 基礎基本を身に付け、自ら学ぶ力
- 自分の思いや考えを表現し、他者と積極的にコミュニ ケーションを図る力
- 自分を大切にし、他と共に生きる力
- 夢をもち、目標に向かってねばり強く努力する力
- 国際感覚を身に付け、地域の発展に尽くそうとする力

本村の重要課題である「徳育」コミュニケーション能力の育成と「知育」学力向上を最重点目標にすえ、「体育」「食育」の2つの重点目標を達成するために、職員が揺るぎない愛情と情熱をもち、家庭や地域と連携を図りながら、組織的に全力で取り組む。また、保護者や地域住民の信頼と期待に応え、大河内小の子ども、教師、保護者が自分や学校、地域に自信と誇りがもてるようにするための学校経営を行う。

感化するカ ⟨□ 行動力 (打ち込む姿、育む姿、励ます姿) **⟨□ 教師の愛情・情熱**

最重点目標 1 豊かな社会力の育成

豆がでは女刀の月

【目標】

さまざまな体験活動を通し て、感性を磨き、自分の思いや 考えを的確に伝えるコミュニ ケーション能力を身に付ける。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 道徳及び人権教育の充実
 - 人格形成の基盤となる 指導の徹底
- ② 読書活動の推進
 - 読み聞かせや家庭での 親子読書のすすめ
- ③ 基本的生活習慣やマナー の習得と実践
 - あいさつの徹底
 - 時と場に応じた言葉遣い の習得
- ④ 核になる感動体験の実践
 - 体験の繰り返し
 - 日々の発表体験の実施
 - 集会活動の充実
 - ボランティア活動の充実
 - 計画的なキャリア教育 の実施
- ⑤ 地域行事への積極的参加
 - 地域の伝統芸能及び文 化の習得

最重点目標 2 授業力向上と学力向上

【目標】

授業の工夫を通して、児童 一人一人の学習意欲を高め、 授業力並びに学習の資質・能 力を向上させる。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 「分かった・できた」と実感できる授業の実践
 - R → P → D → C → Aのサイクルによる授業実践
 - 実態に応じた教材や発問・指示の工夫
 - 評価や定着・習熟の時 間の確保
 - 問題意識をもたせる 授業構成(なぜの重視)
- ② 複式解消の工夫
- 支援体制づくり
- ③ 基本的学習習慣の徹底
- 立腰指導の徹底
- ④ 業間・放課後の活用
 - 基礎基本から活用問題まで
- ⑤ 家庭学習の充実
- 宿題等での学習内容 の定着
- ⑥ 地域人材の授業への活田
 - 専門的知識の習得

重点目標 1

健康・安全と体力向上

【目標】

特色ある体力づくりの 活動を充実するとともに 健康・安全への意識を高 め、児童一人一人の危険回 避能力や命を大切にする 心を育てる。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 体力向上プランの完全実施
 - 体育授業の充実
 - 各種大会への参加
 - 業間活動の充実
- ② 危険予知能力や危険 回避能力の育成
 - 安全教育の充実
 - 避難訓練の工夫
- ③ 地域との協働による防災訓練の実施
 - 公民館単位での取組
- ④ 関係機関との連携
 - 地縁団体との連携

重点目標 2

望ましい食習慣の育成

【目標】

学校と家庭・地域との連携を通して、食育に対する 意識を高め、児童一人一人 が望ましい食習慣を身に付ける。

【手段・ゴールイメージ】

- ① 食に関する指導の充実
 - 食アレルギー等指導の充実
 - 家庭科の授業・給食 指導の充実
 - 弁当の日の実施
 - 夏季休業中の取組の 工夫
- ② 農業体験の実施
 - 野菜等の農作物づく
- ③ 地産地消の推進
 - 学校給食での食材の 紹介等
- ④ 地域人材の活用
- 郷土料理の紹介及び 料理実習等